

変更前

変更後

変更理由

1.14 設計上の考慮
(以上)

1.14 設計上の考慮
(以上)

船舶の衝突影響評価について

船舶の衝突影響評価について

添付資料-1

添付資料-1

(中略)

(中略)

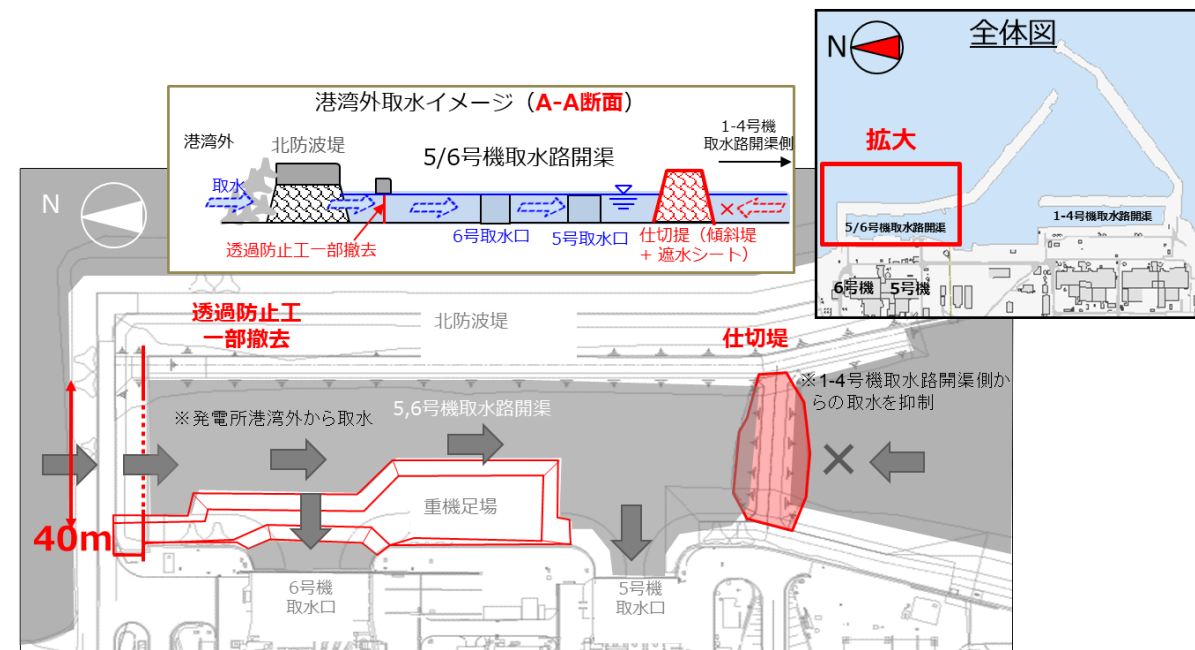
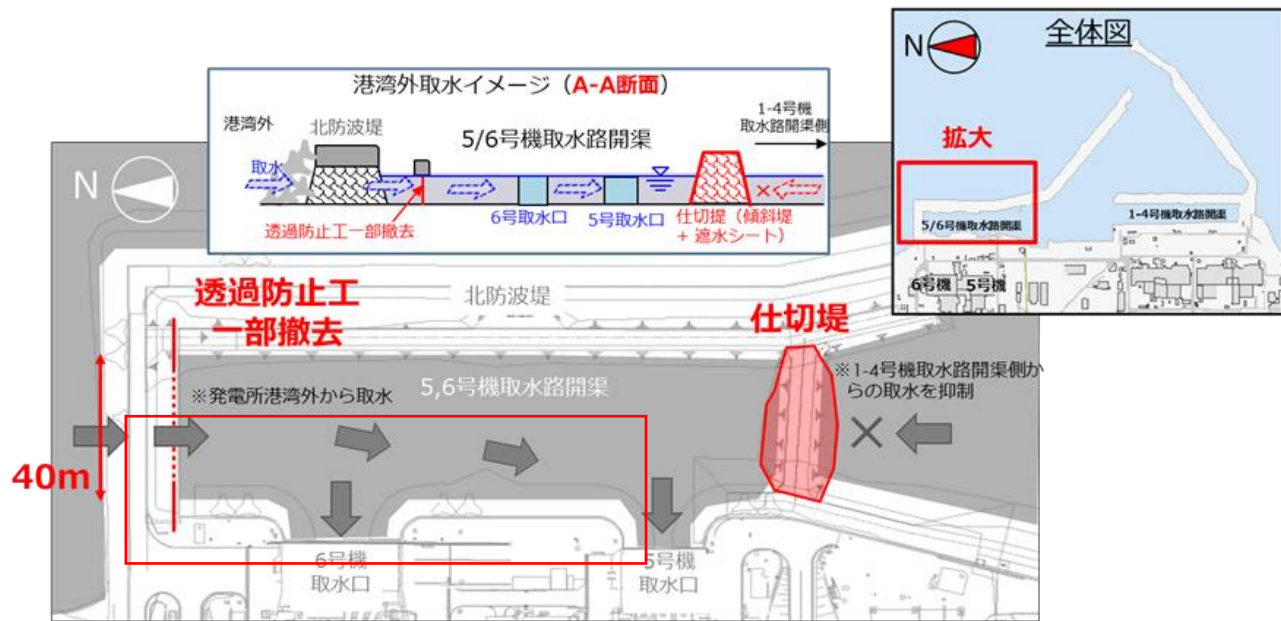


図-4 5,6号機の取水方法

図-4 5,6号機の取水方法

(以下, 省略)

(以下, 省略)

重機足場追加に伴う図面の変更

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅱ章 2.15 放射線管理関係設備等）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>2.15 放射線管理関係設備等</p> <p>2.15.1 基本設計 (中略)</p> <p>2.15.1.4 主要な機器 (中略)</p> <p>b. モニタリングポスト モニタリングポストは、周辺監視区域境界付近8箇所に設置し、空間放射線量率を連続的に測定可能な設備とし、免震重要棟において遠隔監視ならびに記録可能な設備とする。</p> <p>2.15.1.5 設計上の考慮すべき事項 (中略)</p> <p>(2) 自然現象に対する設計上の考慮 仮設防潮堤を設置したことでアウターライズ津波の影響がないと想定される1~4号機の標高以上のエリアに設置する。<u>(Ⅲ.3.1.3 参照)</u></p> <p>(中略)</p> <p>2.15.3 添付資料 添付資料—1 ダスト放射線モニタ系統概略図 <u>添付資料—2 モニタリングポストの配置図</u></p>	<p>2.15 放射線管理関係設備等</p> <p>2.15.1 基本設計 (中略)</p> <p>2.15.1.4 主要な機器 (中略)</p> <p>b. モニタリングポスト モニタリングポストは、周辺監視区域境界付近8箇所に設置し、空間放射線量率を連続的に測定可能な設備とし、免震重要棟において遠隔監視ならびに記録可能な設備とする。<u>(Ⅲ 特定原子力施設の保安 第1編 (1号炉, 2号炉, 3号炉及び4号炉に係る保安措置) 第60条 (外部放射線に係る線量当量率等の測定) 及び第2編 (5号炉及び6号炉に係る保安措置) 第101条 (外部放射線に係る線量当量率等の測定) 参照)</u>。</p> <p>2.15.1.5 設計上の考慮すべき事項 (中略)</p> <p>(2) 自然現象に対する設計上の考慮 仮設防潮堤を設置したことでアウターライズ津波の影響がないと想定される1~4号機の標高以上のエリアに設置する。<u>(Ⅲ 特定原子力施設の保安 第3編 (保安に係る補足説明) 1.3 地震及び津波への対応 参照)</u>。</p> <p>(中略)</p> <p>2.15.3 添付資料 添付資料—1 ダスト放射線モニタ系統概略図</p>	<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>

変更前	変更後	変更理由
<p style="text-align: right;">添付資料—2</p> <p style="text-align: center;">モニタリングポストの配置図</p> <p style="text-align: center;">図2.15-8 モニタリングポスト配置</p>	<p>(削除)</p>	<p>記載の適正化</p>

変更前

変更後

変更理由

2.33 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

2.33 5・6号機 放射性液体廃棄物処理系

(以上)

(以上)

系統概要図及び全体概要図

添付資料-4

系統概要図及び全体概要図

添付資料-4

(中略)

(中略)

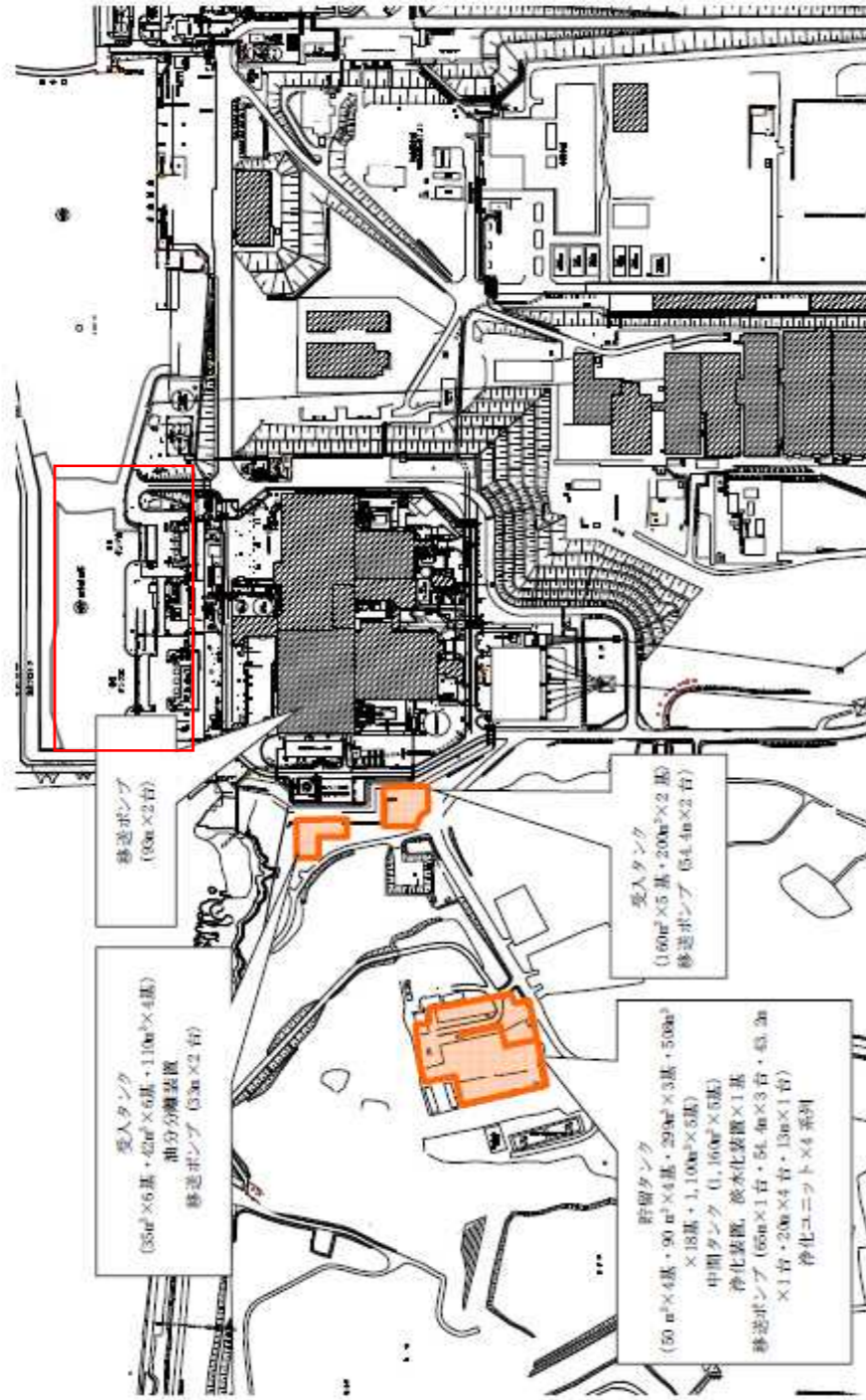


図-4 5・6号機 滞留水貯留設備 全体概要図

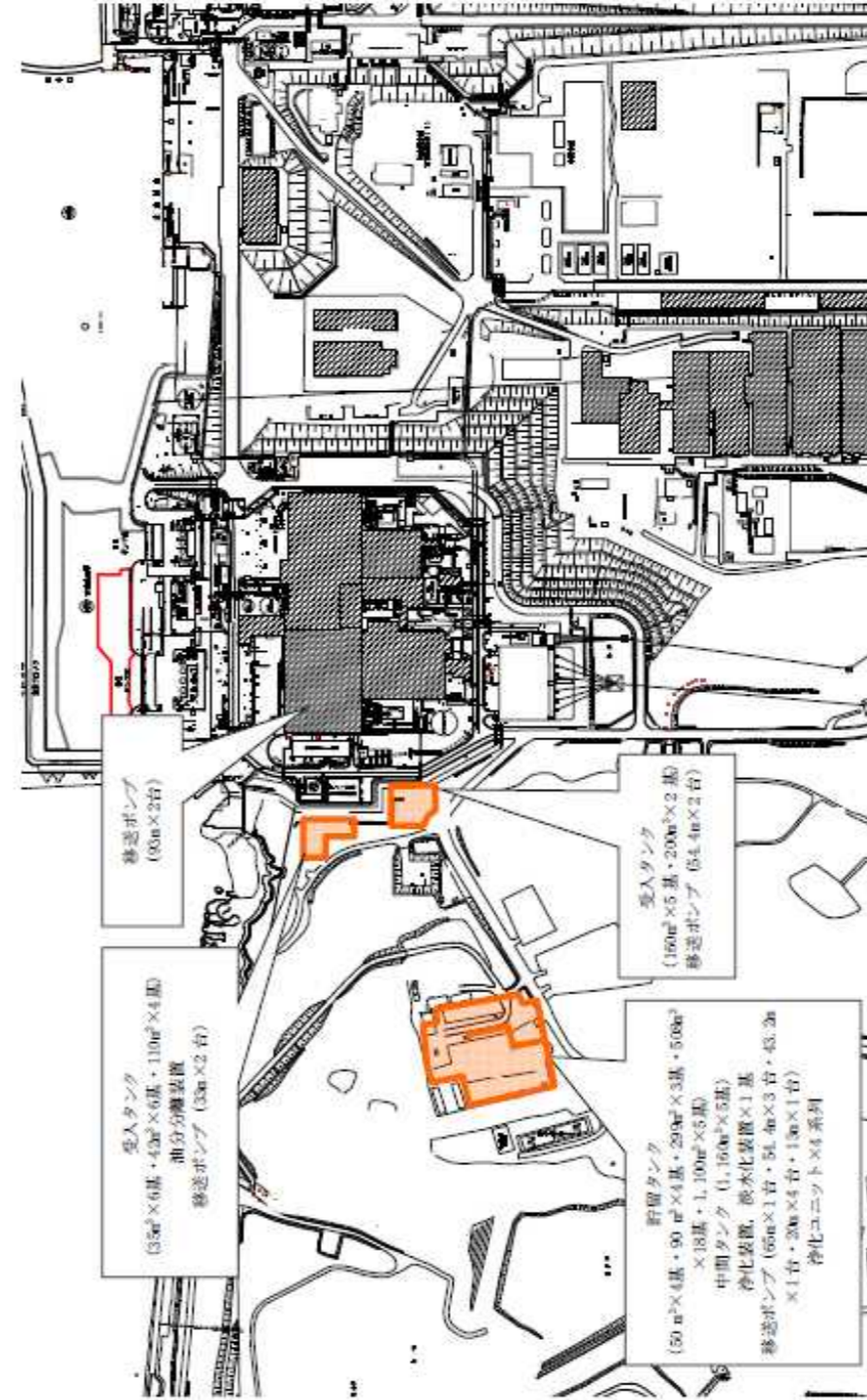
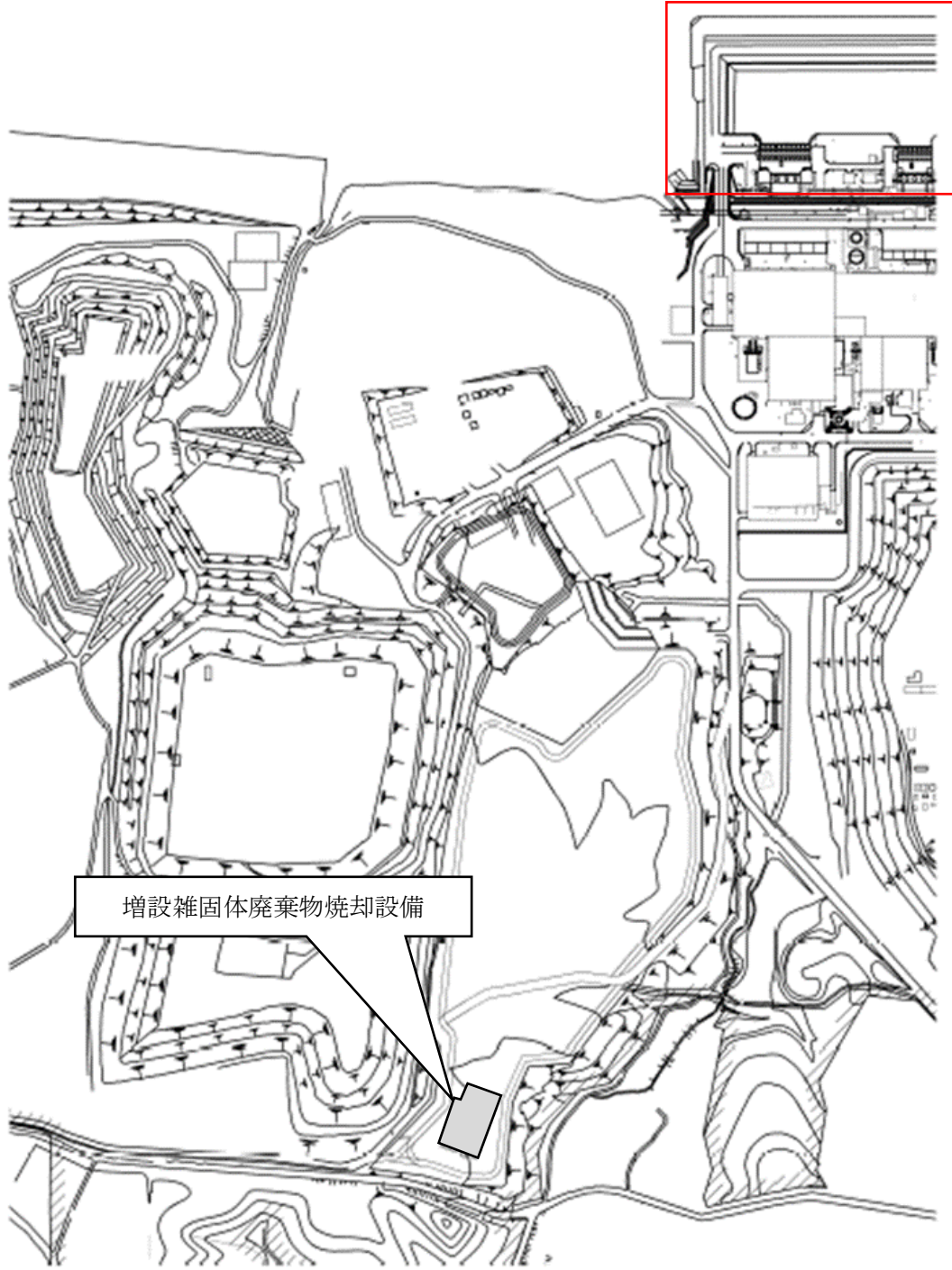
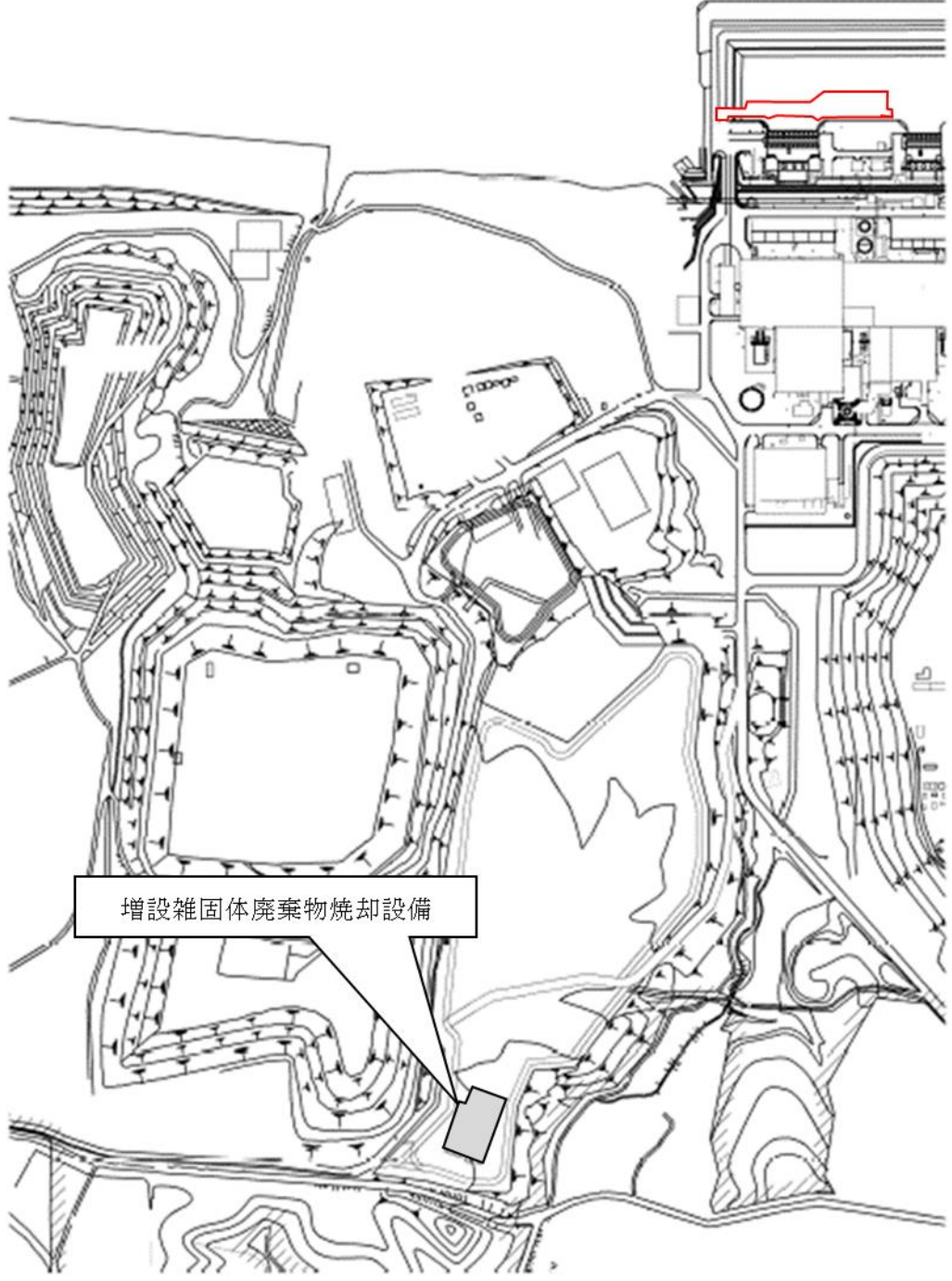


図-4 5・6号機 滞留水貯留設備 全体概要図

(以下, 省略)

(以下, 省略)

重機足場追加に伴う図面の変更

変更前	変更後	変更理由
<p>2.44 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設 (増設雑固体廃棄物焼却設備)</p> <p>(以上)</p> <p style="text-align: right;">添付資料-2</p>  <p style="text-align: center;">図-1 増設雑固体廃棄物焼却設備の全体概要図</p> <p>(以上)</p>	<p>2.44 放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設 (増設雑固体廃棄物焼却設備)</p> <p>(以上)</p> <p style="text-align: right;">添付資料-2</p>  <p style="text-align: center;">図-1 増設雑固体廃棄物焼却設備の全体概要図</p> <p>(以上)</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

変更前

変更後

変更理由

2.50 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設

2.50 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設

(以上)

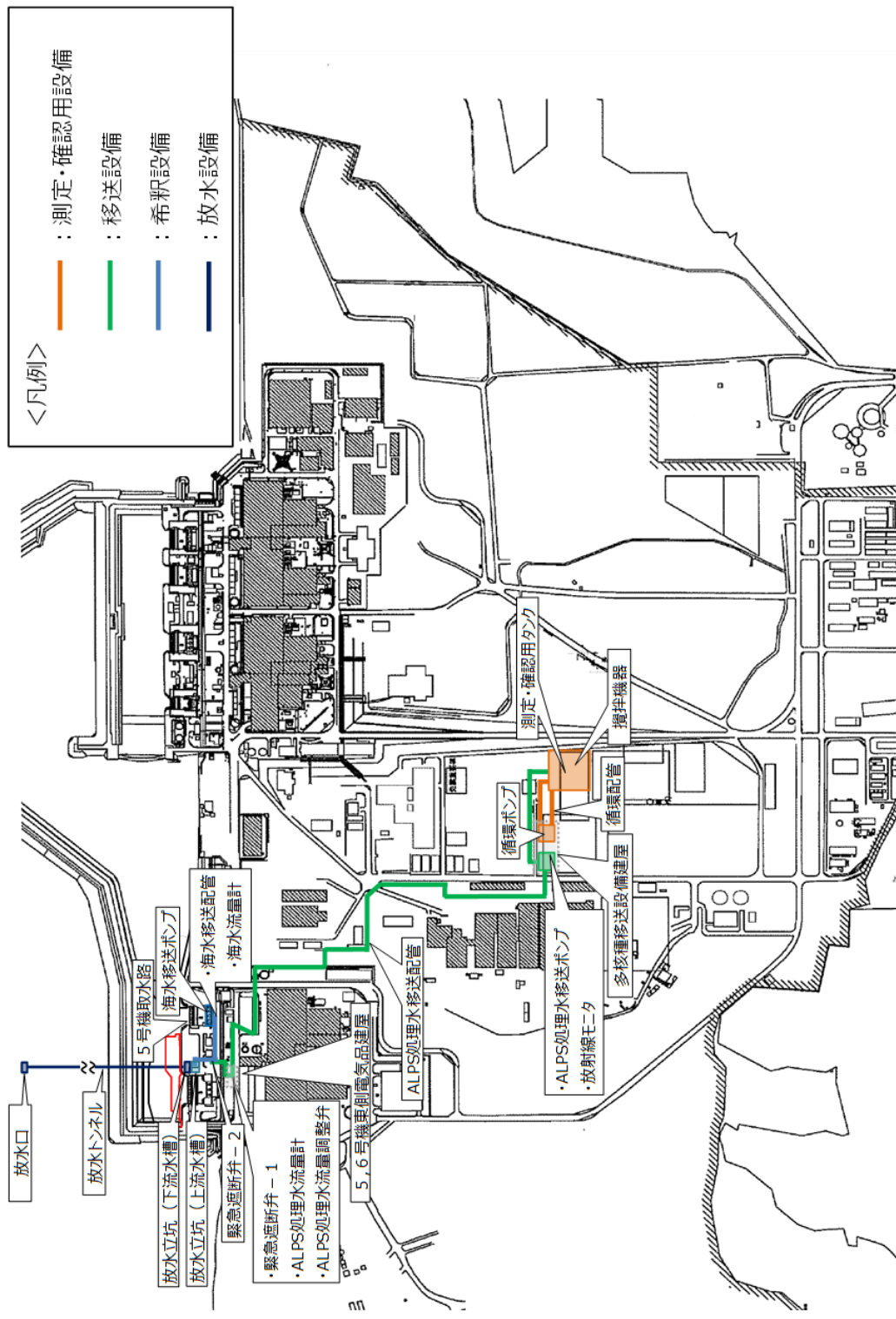
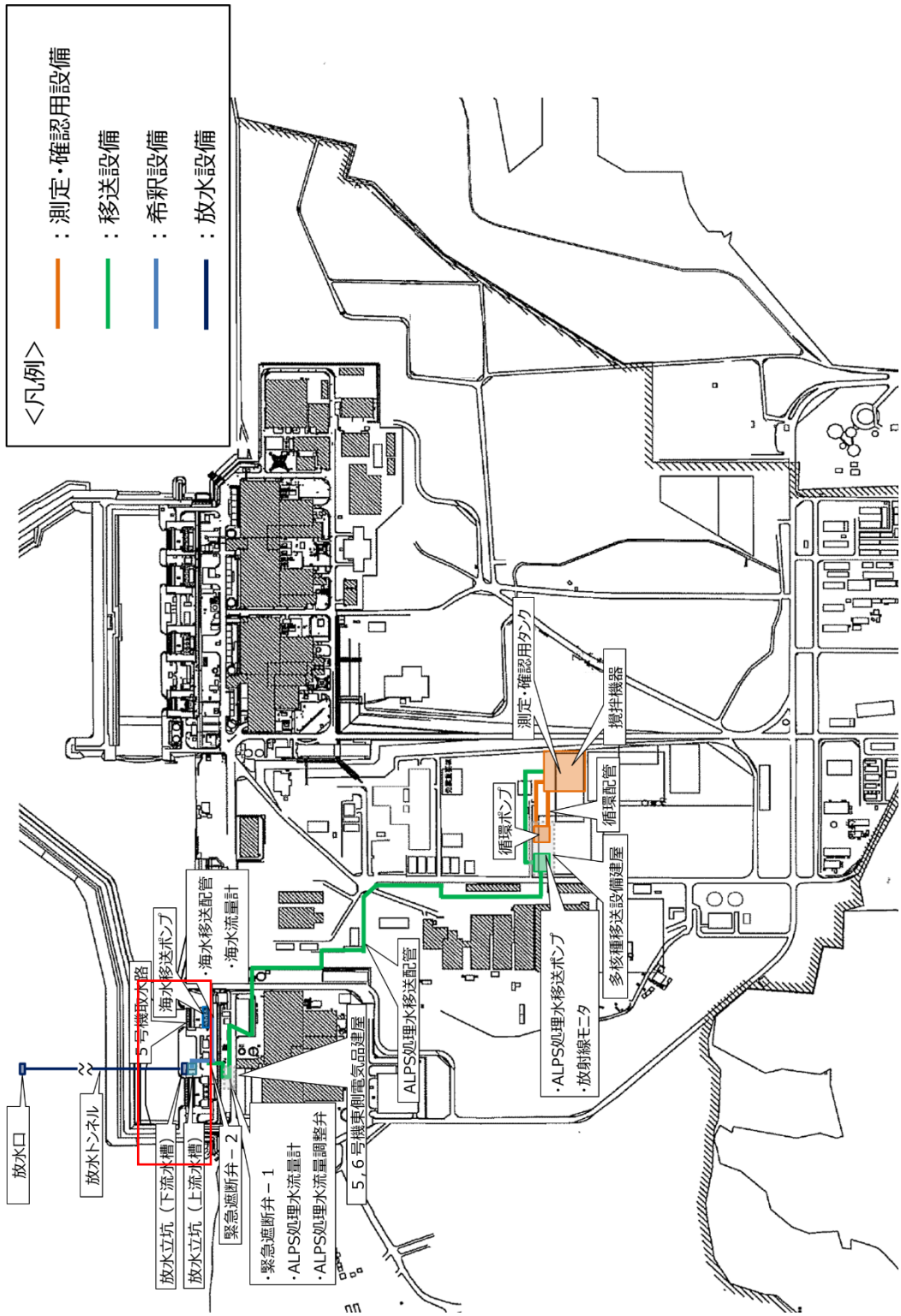
(以上)

(中略)

(中略)

添付資料-1

添付資料-1

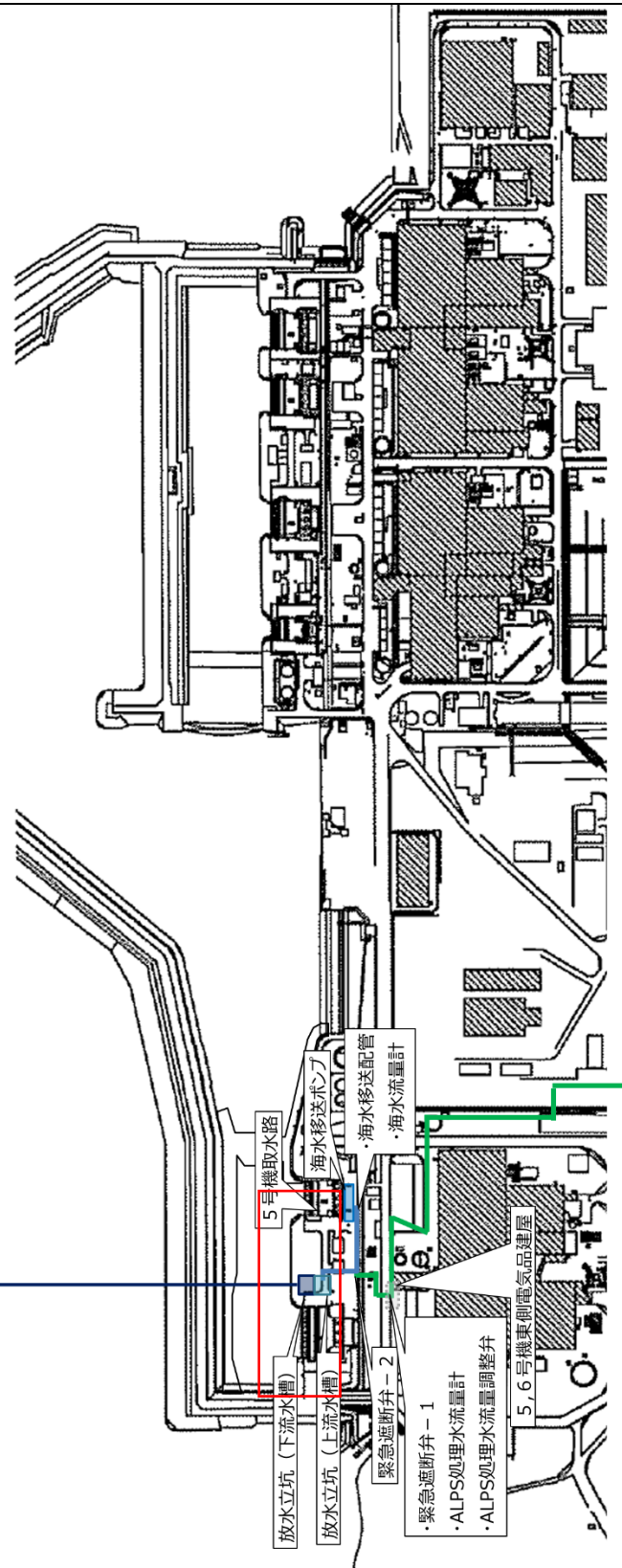
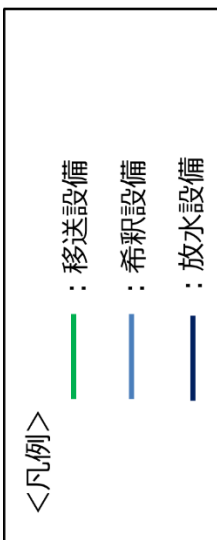


図一1 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設の全体概要図（2 / 3）

図一1 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設の全体概要図（2 / 3）

重機足場追加に伴う図面の変更

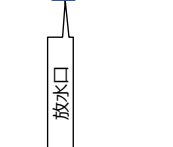
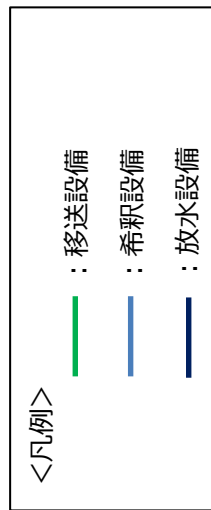
変更前



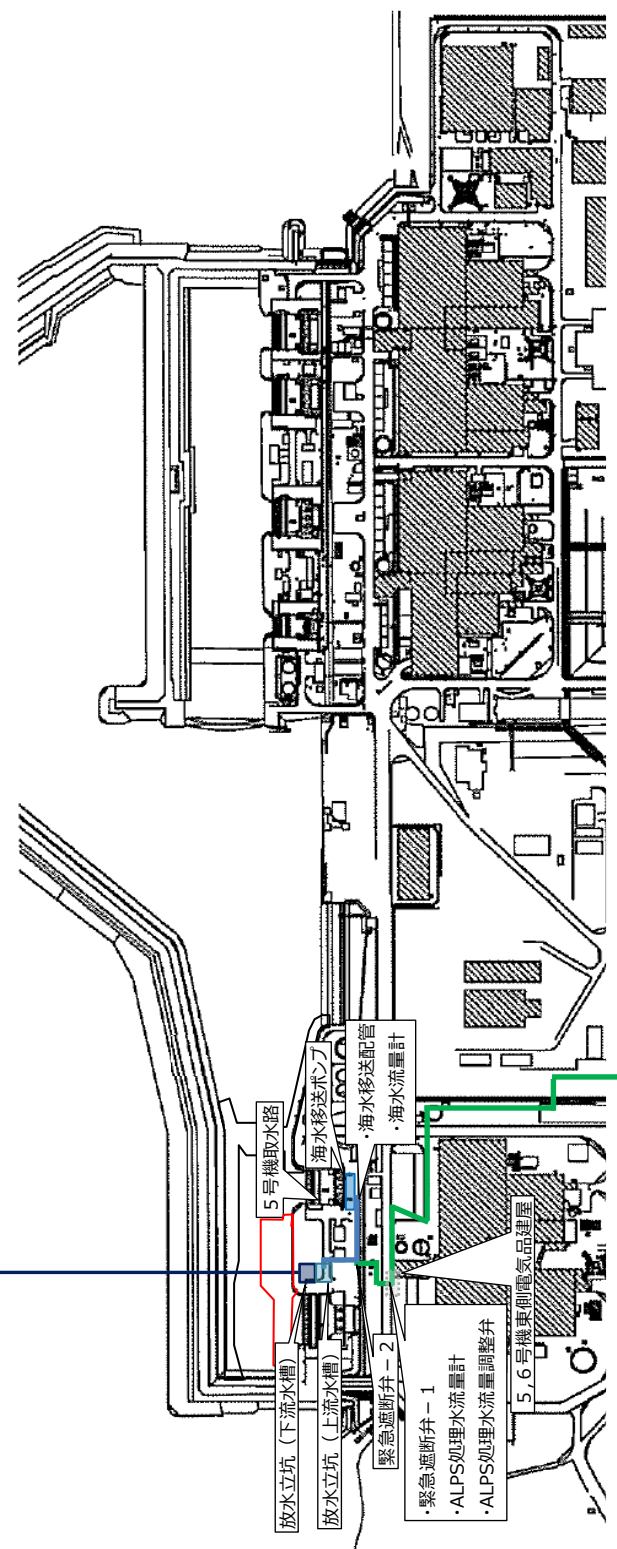
図一1 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設の全体概要図 (3 / 3)

(以下、省略)

変更後



(以下、省略)



図一1 ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設の全体概要図 (3 / 3)

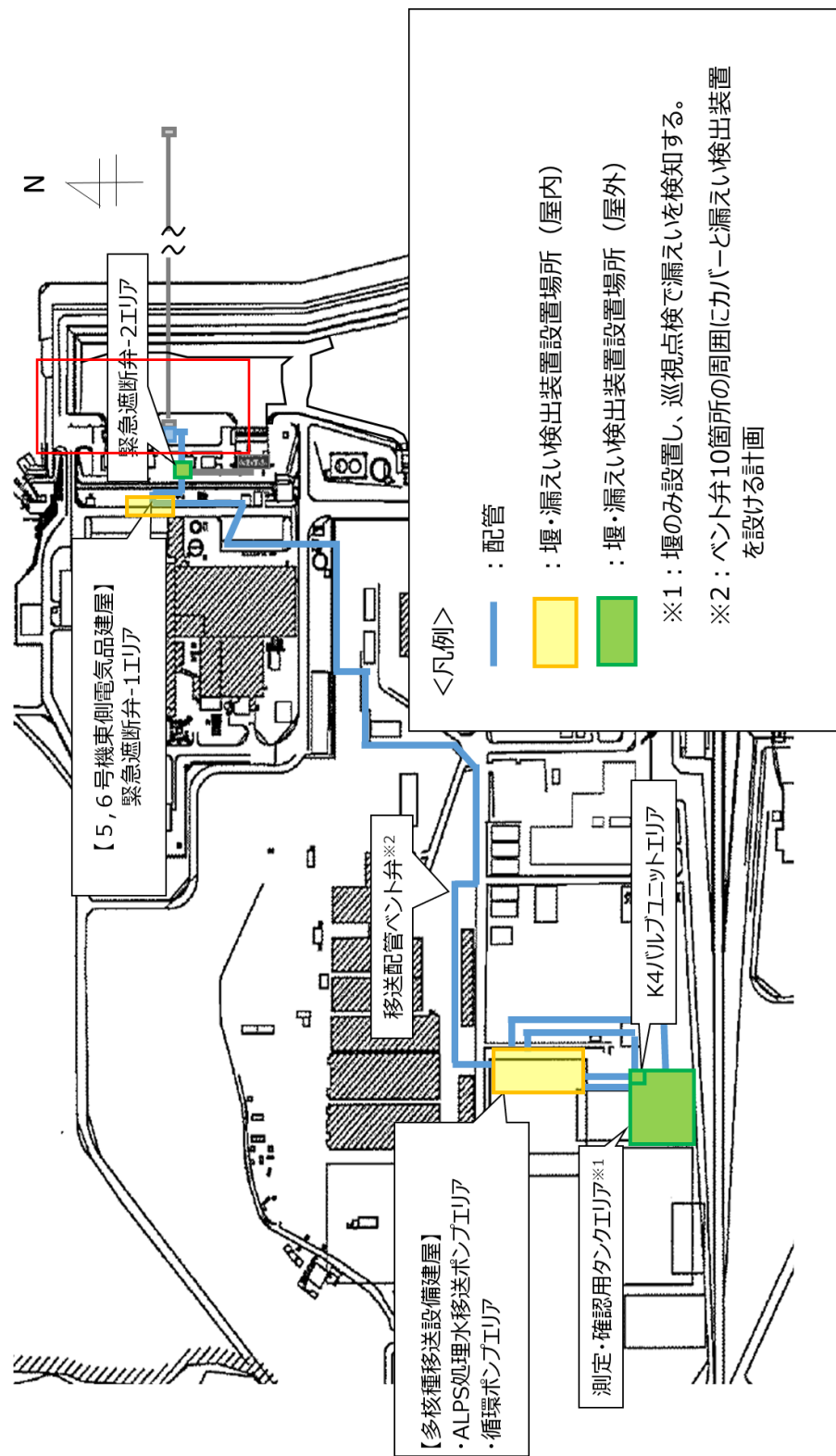
添付資料-4

変更理由

重機足場追加に伴う図面の変更

変更前

(中略)



(以上)

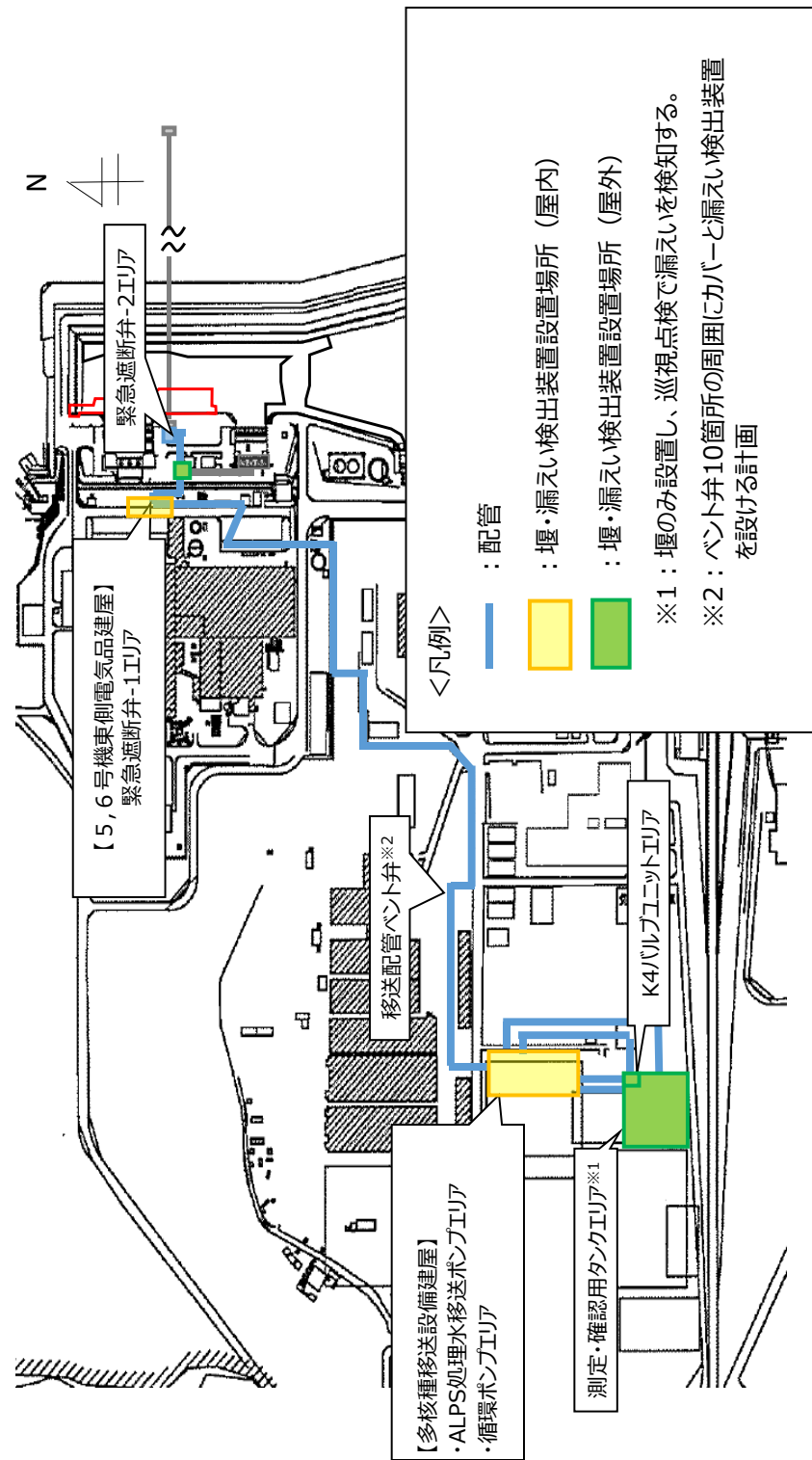
添付資料-4

別紙-2

ALPS 処理水希釈放出設備の漏えい検出装置の設置位置

変更後

(中略)



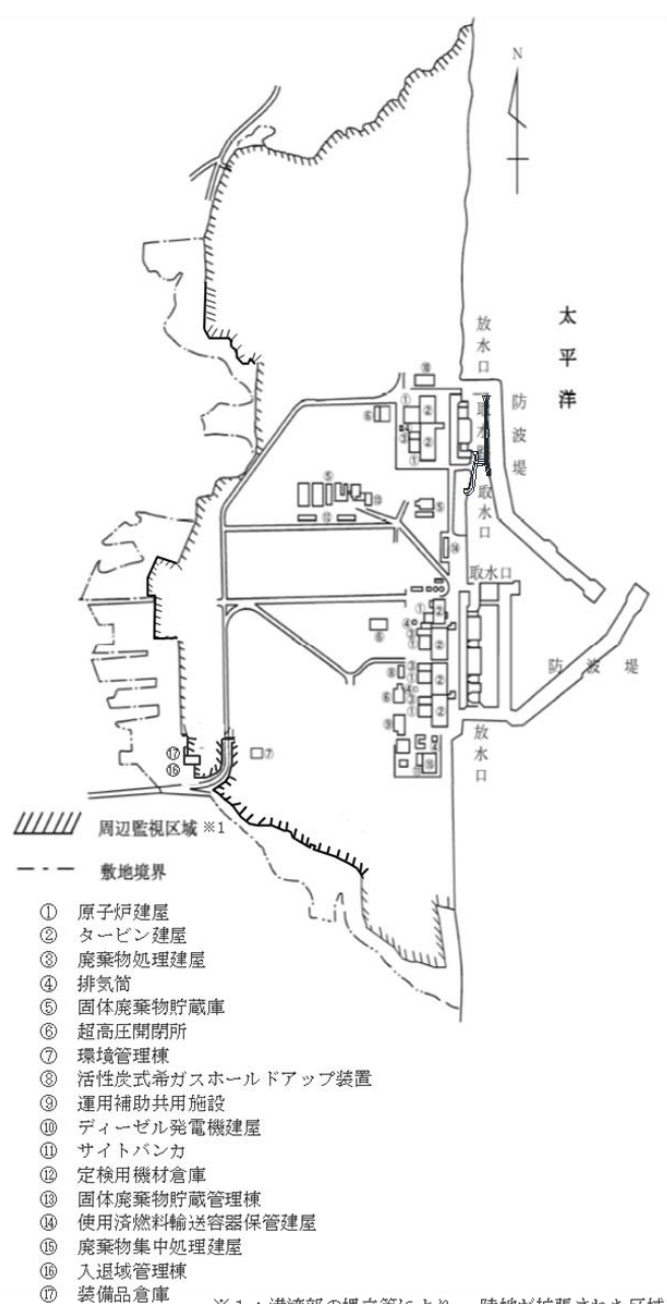
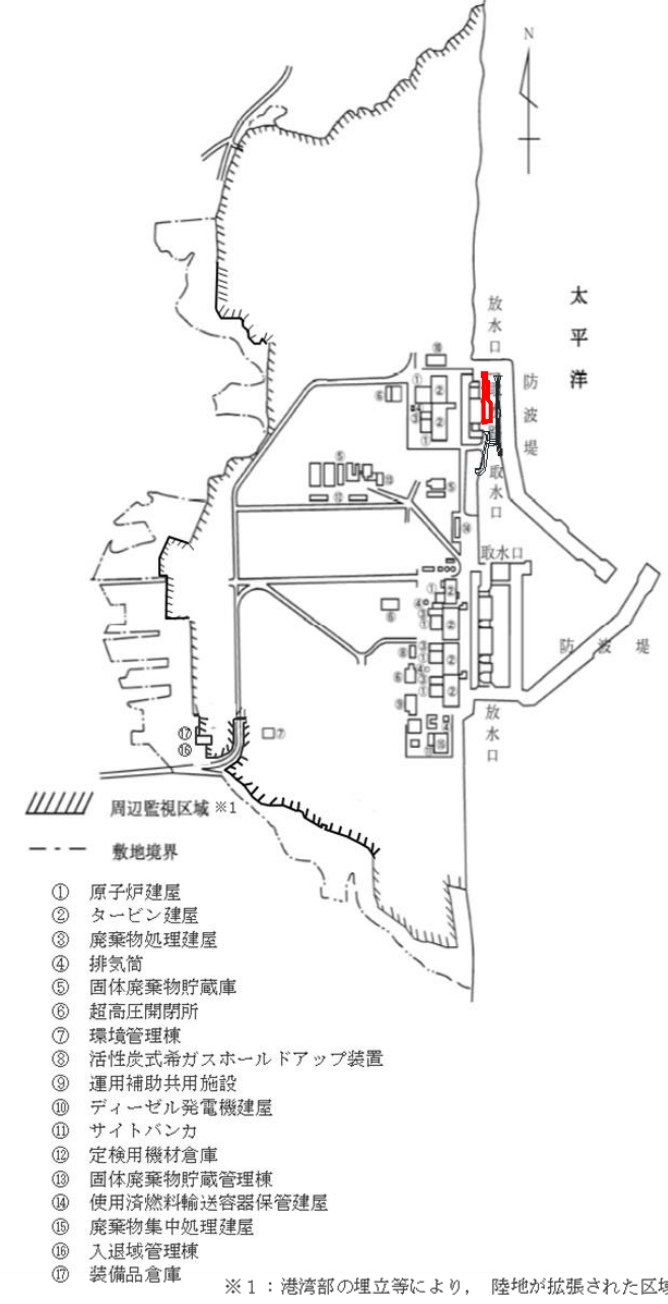
(以上)

別紙-2

ALPS 処理水希釈放出設備の漏えい検出装置の設置位置

重機足場追加に伴う図面の変更

変更理由

変更前	変更後	変更理由
<p>(周辺監視区域) 第57条 周辺監視区域は、図57に示す区域とする。 2. 核セキュリティ運営管理GMは、第1項の周辺監視区域境界に、柵を設ける又は標識を掲げること等により、業務上立入る者以外の立入りを制限する。ただし、当該区域に立入るおそれのないことが明らかな場合は、この限りでない。</p> <p>図57</p>  <p>① 原子炉建屋 ② タービン建屋 ③ 廃棄物処理建屋 ④ 排気筒 ⑤ 固体廃棄物貯蔵庫 ⑥ 超高压開閉所 ⑦ 環境管理棟 ⑧ 活性炭式希ガスホールドアップ装置 ⑨ 運用補助共用施設 ⑩ ディーゼル発電機建屋 ⑪ サイトバンカ ⑫ 定検用機材倉庫 ⑬ 固体廃棄物貯蔵管理棟 ⑭ 使用済燃料輸送容器保管建屋 ⑮ 廃棄物集中処理建屋 ⑯ 入退域管理棟 ⑰ 装備品倉庫</p> <p>※1：港湾部の埋立等により、陸地が拡張された区域を含む。</p>	<p>(周辺監視区域) 第57条 周辺監視区域は、図57に示す区域とする。 2. 核セキュリティ運営管理GMは、第1項の周辺監視区域境界に、柵を設ける又は標識を掲げること等により、業務上立入る者以外の立入りを制限する。ただし、当該区域に立入るおそれのないことが明らかな場合は、この限りでない。</p> <p>図57</p>  <p>① 原子炉建屋 ② タービン建屋 ③ 廃棄物処理建屋 ④ 排気筒 ⑤ 固体廃棄物貯蔵庫 ⑥ 超高压開閉所 ⑦ 環境管理棟 ⑧ 活性炭式希ガスホールドアップ装置 ⑨ 運用補助共用施設 ⑩ ディーゼル発電機建屋 ⑪ サイトバンカ ⑫ 定検用機材倉庫 ⑬ 固体廃棄物貯蔵管理棟 ⑭ 使用済燃料輸送容器保管建屋 ⑮ 廃棄物集中処理建屋 ⑯ 入退域管理棟 ⑰ 装備品倉庫</p> <p>※1：港湾部の埋立等により、陸地が拡張された区域を含む。</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第1編）

変更前	変更後	変更理由																																																																						
<p>(外部放射線に係る線量当量率等の測定) 第60条 各プログラム部長及び各GMは、表60-1及び表60-2（第48条第1項（2）の区域内にある汚染のおそれのない管理対象区域内に限る）に定める管理対象区域内における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。ただし、人の立ち入れない措置を講じた管理対象区域については、この限りでない。</p> <p>2. 放出・環境モニタリングGMは、表60-1に定める周辺監視区域境界付近（測定場所は図60に定める。）における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。</p> <p>3. 放射線防護GMは、第1項の測定により、放出・環境モニタリングGMは、第2項の測定により、異常が認められた場合は、直ちにその原因を調査し、必要な措置を講じる。</p> <p>4. 各プログラム部長及び各GMは、第1項に定める測定結果を放射線防護GMに連絡する。放射線防護GMは、測定結果を記入したサーベイマップを作成する。</p> <p>表60-1</p> <table border="1" data-bbox="94 688 1151 1228"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>測定項目</th> <th>所管GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1</td> <td rowspan="2">外部放射線に係る線量当量率</td> <td>各プログラム部長及び各GM</td> <td>放射線レベルに応じて</td> </tr> <tr> <td>放射線防護GM※2</td> <td>毎日運転中に1回</td> </tr> <tr> <td>外部放射線に係る線量当量</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2. 周辺監視区域境界付近</td> <td>空気吸収線量</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> <tr> <td>空気吸収線量率※3</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>空気中の粒子状放射性物質濃度</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：人の立入頻度等を考慮して、被ばく管理上重要な項目について測定 ※2：使用済燃料共用プールのエリアモニタ，使用済燃料乾式キャスク仮保管設備のエリアモニタ，2号炉燃料取り出し用構台のエリアモニタ，3号炉原子炉建屋5階のエリアモニタ及び4号炉原子炉建屋5階のエリアモニタにおいて測定する項目 ※3：モニタリングポストにおいて測定する項目</p> <p>表60-2</p> <table border="1" data-bbox="94 1465 1151 1648"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>測定項目</th> <th>所管GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">汚染のおそれのない管理対象区域内</td> <td>表面汚染密度</td> <td rowspan="2">放射線防護GM</td> <td rowspan="2">毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> </tr> </tbody> </table>	場所	測定項目	所管GM	測定頻度	1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて	放射線防護GM※2	毎日運転中に1回	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回	2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	空気吸収線量率※3	放出・環境モニタリングGM	常時	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	場所	測定項目	所管GM	測定頻度	汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)	空気中の放射性物質濃度	<p>(外部放射線に係る線量当量率等の測定) 第60条 各プログラム部長及び各GMは、表60-1及び表60-2（第48条第1項（2）の区域内にある汚染のおそれのない管理対象区域内に限る）に定める管理対象区域内における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。ただし、人の立ち入れない措置を講じた管理対象区域については、この限りでない。</p> <p>2. 放出・環境モニタリングGMは、表60-1に定める周辺監視区域境界付近（測定場所は図60に定める。）における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。</p> <p>3. 放射線防護GMは、第1項の測定により、放出・環境モニタリングGMは、第2項の測定により、異常が認められた場合は、直ちにその原因を調査し、必要な措置を講じる。</p> <p>4. 各プログラム部長及び各GMは、第1項に定める測定結果を放射線防護GMに連絡する。放射線防護GMは、測定結果を記入したサーベイマップを作成する。</p> <p>表60-1</p> <table border="1" data-bbox="1314 688 2371 1228"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>測定項目</th> <th>所管GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1</td> <td rowspan="2">外部放射線に係る線量当量率</td> <td>各プログラム部長及び各GM</td> <td>放射線レベルに応じて</td> </tr> <tr> <td>放射線防護GM※2</td> <td>毎日運転中に1回</td> </tr> <tr> <td>外部放射線に係る線量当量</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2. 周辺監視区域境界付近</td> <td>空気吸収線量</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> <tr> <td>空気吸収線量率※3</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>空気中の粒子状放射性物質濃度</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：人の立入頻度等を考慮して、被ばく管理上重要な項目について測定 ※2：使用済燃料共用プールのエリアモニタ，使用済燃料乾式キャスク仮保管設備のエリアモニタ，2号炉燃料取り出し用構台のエリアモニタ，3号炉原子炉建屋5階のエリアモニタ及び4号炉原子炉建屋5階のエリアモニタにおいて測定する項目 ※3：モニタリングポストにおいて測定する項目</p> <p>表60-2</p> <table border="1" data-bbox="1314 1465 2371 1648"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>測定項目</th> <th>所管GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">汚染のおそれのない管理対象区域内</td> <td>表面汚染密度</td> <td rowspan="2">放射線防護GM</td> <td rowspan="2">毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> </tr> </tbody> </table>	場所	測定項目	所管GM	測定頻度	1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて	放射線防護GM※2	毎日運転中に1回	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回	2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	空気吸収線量率※3	放出・環境モニタリングGM	常時	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	場所	測定項目	所管GM	測定頻度	汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)	空気中の放射性物質濃度	<p>変更なし</p>
場所	測定項目	所管GM	測定頻度																																																																					
1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて																																																																					
		放射線防護GM※2	毎日運転中に1回																																																																					
	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
	空気吸収線量率※3	放出・環境モニタリングGM	常時																																																																					
	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
場所	測定項目	所管GM	測定頻度																																																																					
汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)																																																																					
	空気中の放射性物質濃度																																																																							
場所	測定項目	所管GM	測定頻度																																																																					
1. 管理対象区域内 (管理区域内を含む) ※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて																																																																					
		放射線防護GM※2	毎日運転中に1回																																																																					
	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
	空気吸収線量率※3	放出・環境モニタリングGM	常時																																																																					
	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
場所	測定項目	所管GM	測定頻度																																																																					
汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)																																																																					
	空気中の放射性物質濃度																																																																							

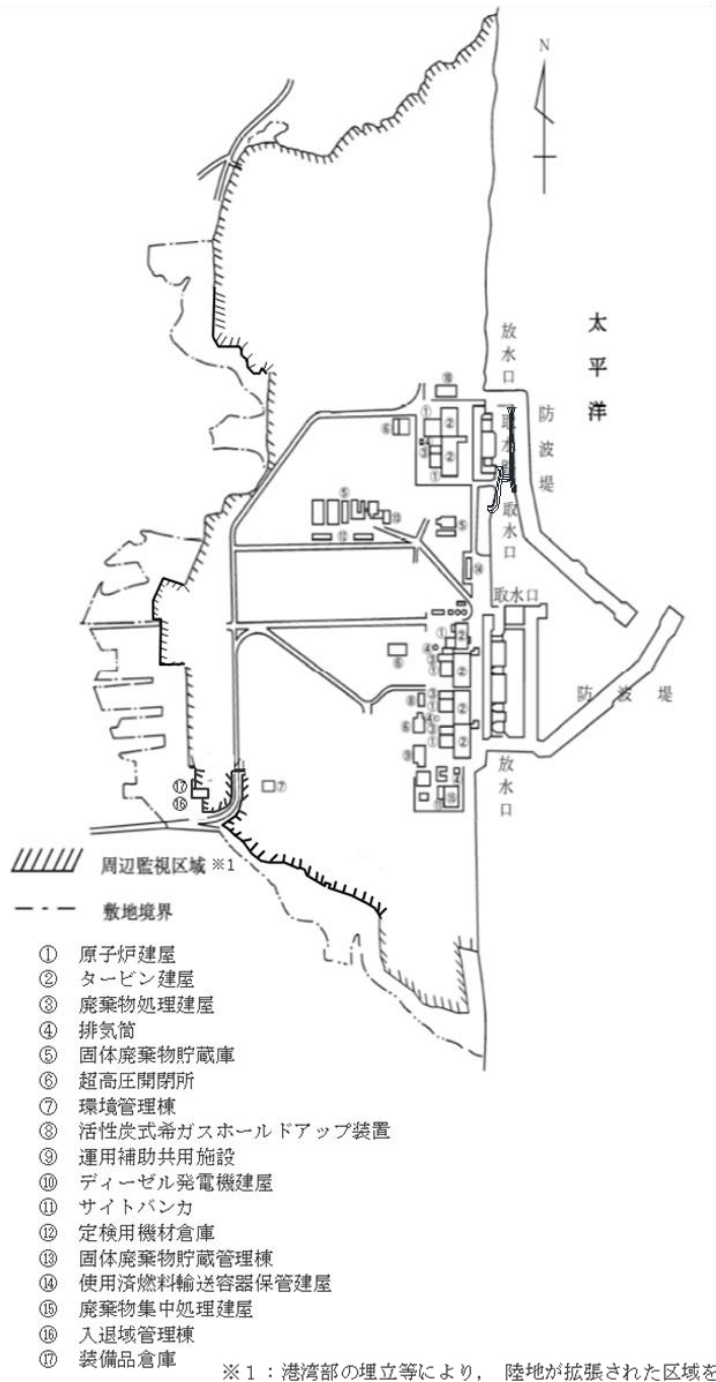
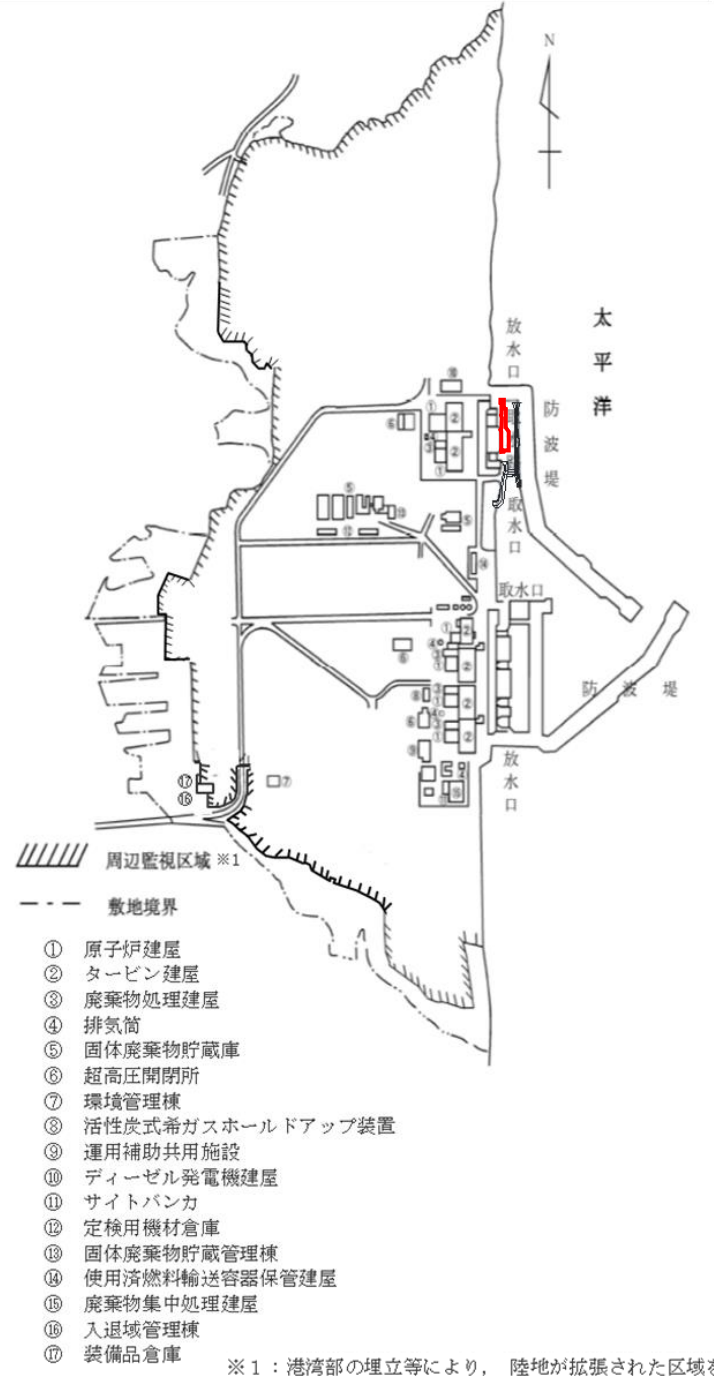
変更前	変更後	変更理由
<p>図60</p> <p>図60は、福島第一原子力発電所周辺の監視区域を示す地図である。北極星のマークで北を示している。地図には、双葉駅、大野駅、常磐線、旧国道、国道6号線が描かれている。太平洋は右側に位置している。福島第一原子力発電所の敷地は斜線で塗りつぶされている。監視区域は黒い線で囲まれている。図中の記号は以下の通りである： ⊗ 空気吸収線量率 ⊙ 空気吸収線量 ○ 粒子状放射性物質濃度 — 周辺監視区域</p>	<p>図60</p> <p>図60は、福島第一原子力発電所周辺の監視区域を示す地図である。北極星のマークで北を示している。地図には、双葉駅、大野駅、常磐線、旧国道、国道6号線が描かれている。太平洋は右側に位置している。福島第一原子力発電所の敷地は斜線で塗りつぶされている。監視区域は黒い線で囲まれている。図中の記号は以下の通りである： ⊗ 空気吸収線量率 ⊙ 空気吸収線量 ○ 粒子状放射性物質濃度 — 周辺監視区域</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更 図面の適正化</p>

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和5年7月26日 原規規発第2307269号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和5年8月4日から施行する。</u></p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の免震重要棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年5月10日 原規規発第2305107号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、ALPS処理水希釈放出設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（省略）</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図の変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和5年7月26日 原規規発第2307269号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の免震重要棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年5月10日 原規規発第2305107号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、ALPS処理水希釈放出設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（省略）</p>	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第1編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付1 管理区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>添付1 管理区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

変更前	変更後	変更理由
<p>(周辺監視区域) 第98条 周辺監視区域は、図98に示す区域とする。 2. 核セキュリティ運営管理GMは、第1項の周辺監視区域境界に、柵を設ける又は標識を掲げること等により、業務上立入る者以外の立入りを制限する。ただし、当該区域に立入るおそれのないことが明らかな場合は、この限りでない。</p> <p>図98</p>  <p>① 原子炉建屋 ② タービン建屋 ③ 廃棄物処理建屋 ④ 排気筒 ⑤ 固体廃棄物貯蔵庫 ⑥ 超高压閉閉所 ⑦ 環境管理棟 ⑧ 活性炭式希ガスホールドアップ装置 ⑨ 運用補助共用施設 ⑩ ディーゼル発電機建屋 ⑪ サイトバンカ ⑫ 定検用機材倉庫 ⑬ 固体廃棄物貯蔵管理棟 ⑭ 使用済燃料輸送容器保管建屋 ⑮ 廃棄物集中処理建屋 ⑯ 入退域管理棟 ⑰ 装備品倉庫</p> <p>※1：港湾部の埋立等により、陸地が拡張された区域を含む。</p>	<p>(周辺監視区域) 第98条 周辺監視区域は、図98に示す区域とする。 2. 核セキュリティ運営管理GMは、第1項の周辺監視区域境界に、柵を設ける又は標識を掲げること等により、業務上立入る者以外の立入りを制限する。ただし、当該区域に立入るおそれのないことが明らかな場合は、この限りでない。</p> <p>図98</p>  <p>① 原子炉建屋 ② タービン建屋 ③ 廃棄物処理建屋 ④ 排気筒 ⑤ 固体廃棄物貯蔵庫 ⑥ 超高压閉閉所 ⑦ 環境管理棟 ⑧ 活性炭式希ガスホールドアップ装置 ⑨ 運用補助共用施設 ⑩ ディーゼル発電機建屋 ⑪ サイトバンカ ⑫ 定検用機材倉庫 ⑬ 固体廃棄物貯蔵管理棟 ⑭ 使用済燃料輸送容器保管建屋 ⑮ 廃棄物集中処理建屋 ⑯ 入退域管理棟 ⑰ 装備品倉庫</p> <p>※1：港湾部の埋立等により、陸地が拡張された区域を含む。</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

変更前	変更後	変更理由																																																																						
<p>(外部放射線に係る線量当量率等の測定)</p> <p>第101条 各プログラム部長及び各GMは、表101-1及び表101-2（第93条の2第1項（2）の区域内にある汚染のおそれのない管理対象区域内に限る）に定める管理対象区域内における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。ただし、人の立ち入れない措置を講じた管理対象区域については、この限りでない。</p> <p>2. 放出・環境モニタリングGMは、表101-1に定める周辺監視区域境界付近（測定場所は図101に定める。）における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。</p> <p>3. 放射線防護GMは、第1項の測定により、放出・環境モニタリングGMは、第2項の測定により、異常が認められた場合は、直ちにその原因を調査し、必要な措置を講じる。</p> <p>4. 各プログラム部長及び各GMは、第1項に定める測定結果を放射線防護GMに連絡する。放射線防護GMは、測定結果を記入したサーベイマップを作成する。</p> <p>表101-1</p> <table border="1" data-bbox="94 688 1160 1228"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>測定項目</th> <th>所管 GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1</td> <td rowspan="2">外部放射線に係る線量当量率</td> <td>各プログラム部長及び各GM</td> <td>放射線レベルに応じて</td> </tr> <tr> <td>放射線防護GM※2</td> <td>毎日運転中に1回※3</td> </tr> <tr> <td>外部放射線に係る線量当量</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2. 周辺監視区域境界付近</td> <td>空気吸収線量</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> <tr> <td>空気吸収線量率※4</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>空気中の粒子状放射性物質濃度</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：人の立入頻度等を考慮して、被ばく管理上重要な項目について測定 ※2：5号炉及び6号炉のエリアモニタにおいて測定する項目 ※3：当該エリアが滞留水により人の立ち入れない状況にあり、修理又は代替品の補充が速やかに実施できず、当該エリアの外部放射線に係る線量当量率が定められた頻度で測定できない場合は、他のエリアモニタの計測値で代替する。 ※4：モニタリングポストにおいて測定する項目</p> <p>表101-2</p> <table border="1" data-bbox="94 1501 1160 1770"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>測定項目</th> <th>所管 GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">汚染のおそれのない管理対象区域内</td> <td>表面汚染密度</td> <td rowspan="2">放射線防護GM</td> <td rowspan="2">毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度	1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて	放射線防護GM※2	毎日運転中に1回※3	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回	2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	空気吸収線量率※4	放出・環境モニタリングGM	常時	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度	汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)	空気中の放射性物質濃度	<p>(外部放射線に係る線量当量率等の測定)</p> <p>第101条 各プログラム部長及び各GMは、表101-1及び表101-2（第93条の2第1項（2）の区域内にある汚染のおそれのない管理対象区域内に限る）に定める管理対象区域内における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。ただし、人の立ち入れない措置を講じた管理対象区域については、この限りでない。</p> <p>2. 放出・環境モニタリングGMは、表101-1に定める周辺監視区域境界付近（測定場所は図101に定める。）における測定項目について、同表に定める頻度で測定する。</p> <p>3. 放射線防護GMは、第1項の測定により、放出・環境モニタリングGMは、第2項の測定により、異常が認められた場合は、直ちにその原因を調査し、必要な措置を講じる。</p> <p>4. 各プログラム部長及び各GMは、第1項に定める測定結果を放射線防護GMに連絡する。放射線防護GMは、測定結果を記入したサーベイマップを作成する。</p> <p>表101-1</p> <table border="1" data-bbox="1314 688 2380 1228"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>測定項目</th> <th>所管 GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1</td> <td rowspan="2">外部放射線に係る線量当量率</td> <td>各プログラム部長及び各GM</td> <td>放射線レベルに応じて</td> </tr> <tr> <td>放射線防護GM※2</td> <td>毎日運転中に1回※3</td> </tr> <tr> <td>外部放射線に係る線量当量</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> <td>放射線防護GM</td> <td>1週間に1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2. 周辺監視区域境界付近</td> <td>空気吸収線量</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> <tr> <td>空気吸収線量率※4</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>空気中の粒子状放射性物質濃度</td> <td>放出・環境モニタリングGM</td> <td>3ヶ月に1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：人の立入頻度等を考慮して、被ばく管理上重要な項目について測定 ※2：5号炉及び6号炉のエリアモニタにおいて測定する項目 ※3：当該エリアが滞留水により人の立ち入れない状況にあり、修理又は代替品の補充が速やかに実施できず、当該エリアの外部放射線に係る線量当量率が定められた頻度で測定できない場合は、他のエリアモニタの計測値で代替する。 ※4：モニタリングポストにおいて測定する項目</p> <p>表101-2</p> <table border="1" data-bbox="1314 1501 2380 1770"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>測定項目</th> <th>所管 GM</th> <th>測定頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">汚染のおそれのない管理対象区域内</td> <td>表面汚染密度</td> <td rowspan="2">放射線防護GM</td> <td rowspan="2">毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)</td> </tr> <tr> <td>空気中の放射性物質濃度</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度	1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて	放射線防護GM※2	毎日運転中に1回※3	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回	2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	空気吸収線量率※4	放出・環境モニタリングGM	常時	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回	場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度	汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)	空気中の放射性物質濃度	<p>変更なし</p>
場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度																																																																					
1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて																																																																					
		放射線防護GM※2	毎日運転中に1回※3																																																																					
	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
	空気吸収線量率※4	放出・環境モニタリングGM	常時																																																																					
	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度																																																																					
汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)																																																																					
	空気中の放射性物質濃度																																																																							
場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度																																																																					
1. 管理対象区域内(管理区域内を含む)※1	外部放射線に係る線量当量率	各プログラム部長及び各GM	放射線レベルに応じて																																																																					
		放射線防護GM※2	毎日運転中に1回※3																																																																					
	外部放射線に係る線量当量	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
	空気中の放射性物質濃度	放射線防護GM	1週間に1回																																																																					
2. 周辺監視区域境界付近	空気吸収線量	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
	空気吸収線量率※4	放出・環境モニタリングGM	常時																																																																					
	空気中の粒子状放射性物質濃度	放出・環境モニタリングGM	3ヶ月に1回																																																																					
場 所	測定項目	所管 GM	測定頻度																																																																					
汚染のおそれのない管理対象区域内	表面汚染密度	放射線防護GM	毎日1回 (汚染のおそれのない管理対象区域が設定されている期間)																																																																					
	空気中の放射性物質濃度																																																																							

変更前	変更後	変更理由
<p>図101</p> <p>図101は、福島第一原子力発電所周辺の監視区域を示す地図である。北極星のマークで北を示している。地図には、常磐線、旧国道、国道6号線、双葉駅、大野駅、太平洋、福島第一原子力発電所が描かれている。また、監視区域の境界線も示されている。凡例には、空気吸収線量率（⊗）、空気吸収線量（⊙）、粒子状放射性物質濃度（◎）、および周辺監視区域（—）が記載されている。</p>	<p>図101</p> <p>図101は、福島第一原子力発電所周辺の監視区域を示す地図である。北極星のマークで北を示している。地図には、常磐線、旧国道、国道6号線、双葉駅、大野駅、太平洋、福島第一原子力発電所が描かれている。また、監視区域の境界線も示されている。凡例には、空気吸収線量率（⊗）、空気吸収線量（⊙）、粒子状放射性物質濃度（◎）、および周辺監視区域（—）が記載されている。この図では、発電所敷地の東側に赤い長方形が追加されている。</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更 図面の適正化</p>

変更前	変更後	変更理由
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>附則（令和5年7月26日 原規規発第2307269号） （施行期日） 第1条 <u>この規定は、令和5年8月4日から施行する。</u></p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の免震重要棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年5月10日 原規規発第2305107号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、ALPS処理水希釈放出設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（省略）</p>	<p style="text-align: center;">附 則</p> <p><u>附則（ （施行期日） 第1条 この規定は、原子力規制委員会の認可を受けた日から10日以内に施行する。 2. 添付1（管理区域図）の全体図及び添付2（管理対象区域図）の全体図の変更は、それぞれの区域の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</u></p> <p>附則（令和5年7月26日 原規規発第2307269号） （施行期日） 第1条</p> <p>2. 添付2（管理対象区域図）の免震重要棟の管理対象区域図面の変更は、それぞれの区域区分の変更をもって適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>附則（令和5年5月10日 原規規発第2305107号） （施行期日） 第1条 2. 第5条については、ALPS処理水希釈放出設備の運用を開始した時点から適用することとし、それまでの間は従前の例による。</p> <p>（省略）</p>	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第2編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付1 管理区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>添付1 管理区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅲ章 第2編）

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>添付2 管理対象区域図 (核物質防護上の観点から公開しないこととしております)</p>	<p>重機足場追加に伴う図面の変更</p>

変更前

3.1.2 放射線管理

(中略)

3.1.2.3 発電所における放射線管理

(中略)

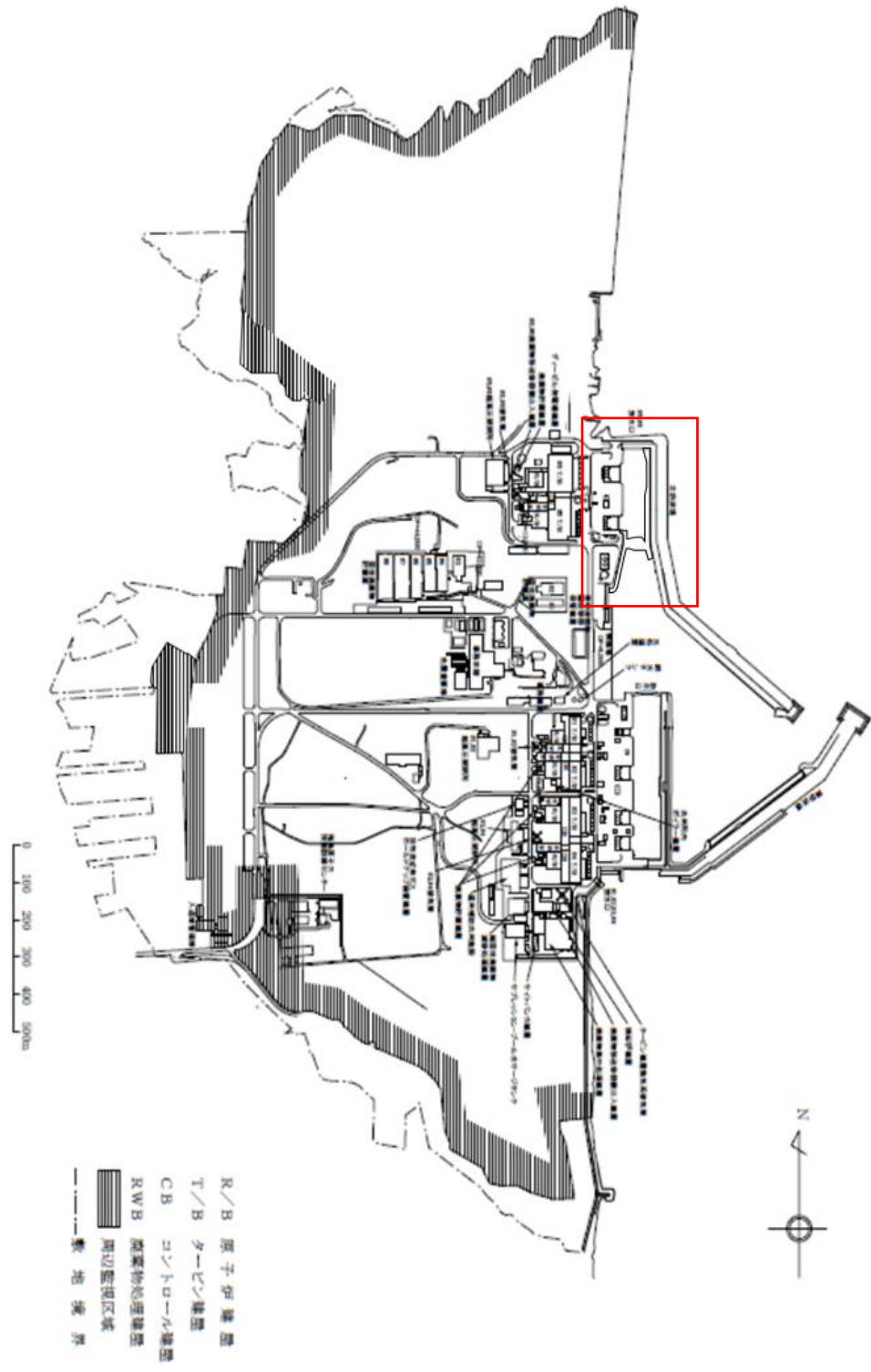


図3.1-1 周辺監視区域図

(以下、省略)

変更後

3.1.2 放射線管理

(中略)

3.1.2.3 発電所における放射線管理

(中略)

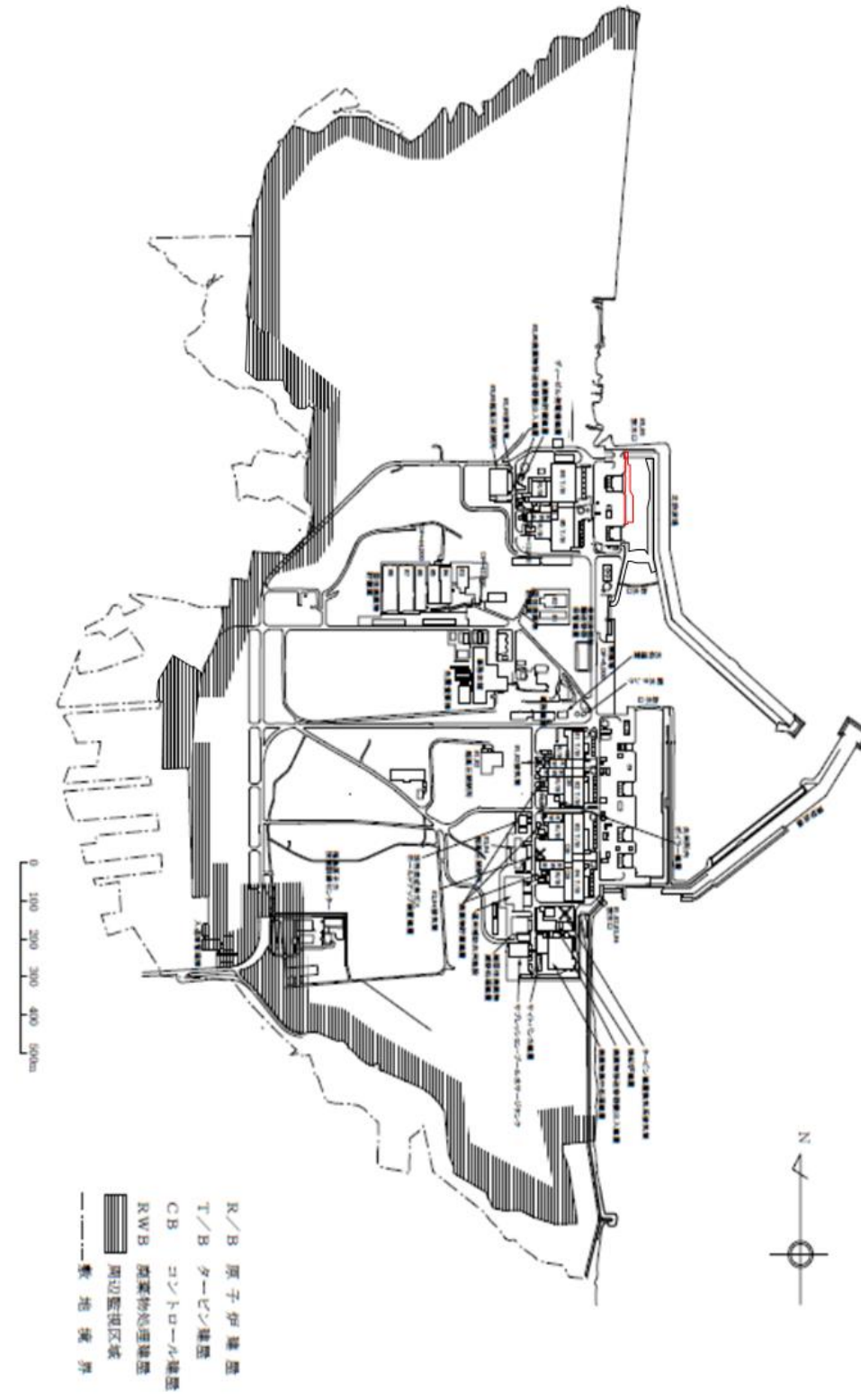


図3.1-1 周辺監視区域図

(以下、省略)

変更理由

重機足場追加に伴う図面の変更

変更前

変更後

変更理由

3.1.4 港湾内の海水、海底土、地下水及び排水路の放射性物質の低減

(中略)

3.1.4.3 低減対策の基本的考え方

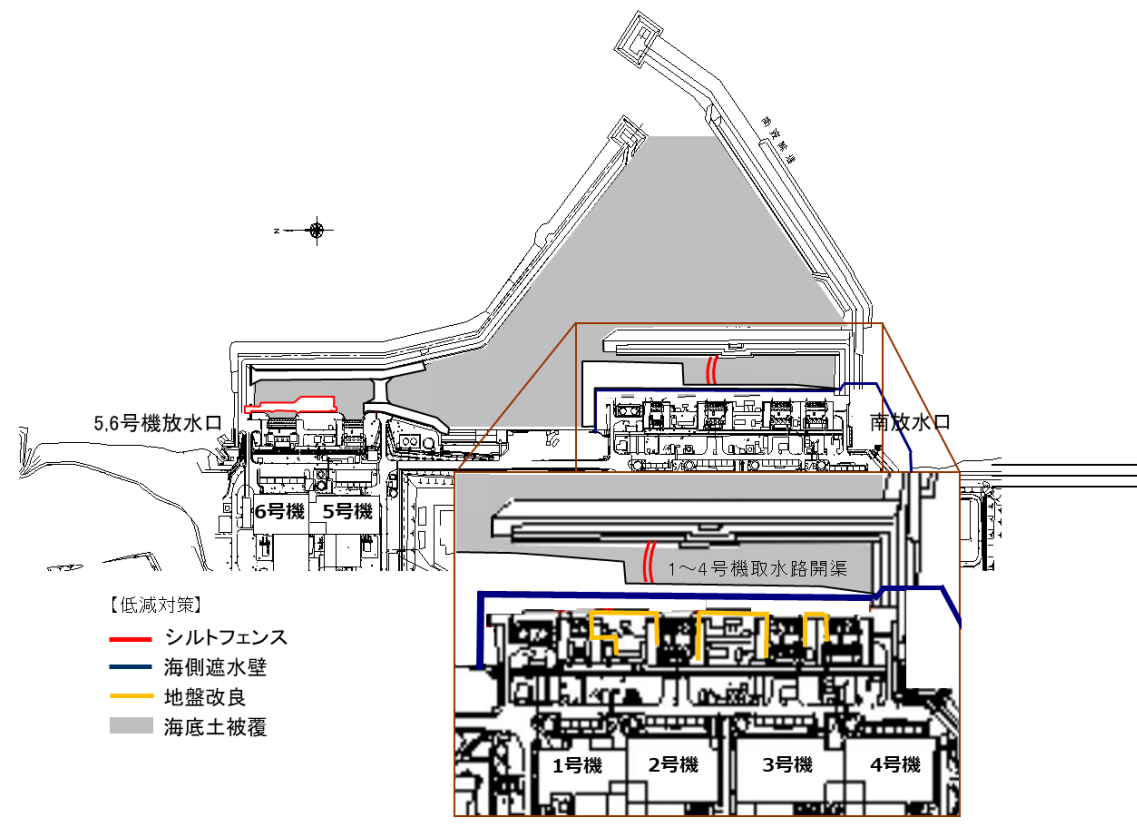
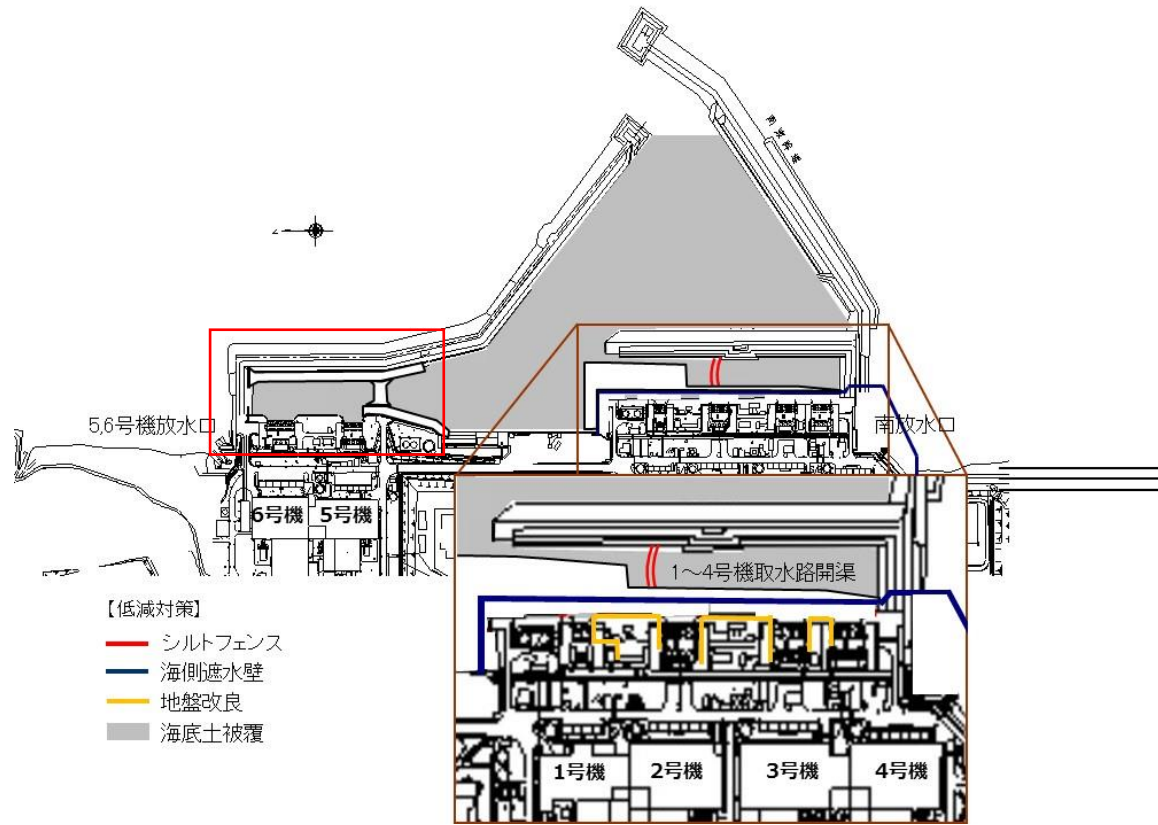
(中略)

3.1.4 港湾内の海水、海底土、地下水及び排水路の放射性物質の低減

(中略)

3.1.4.3 低減対策の基本的考え方

(中略)



重機足場追加に伴う図面の変更

図1 港湾内の海水、海底土及び地下水の放射性物質の低減対策

図1 港湾内の海水、海底土及び地下水の放射性物質の低減対策

変更前

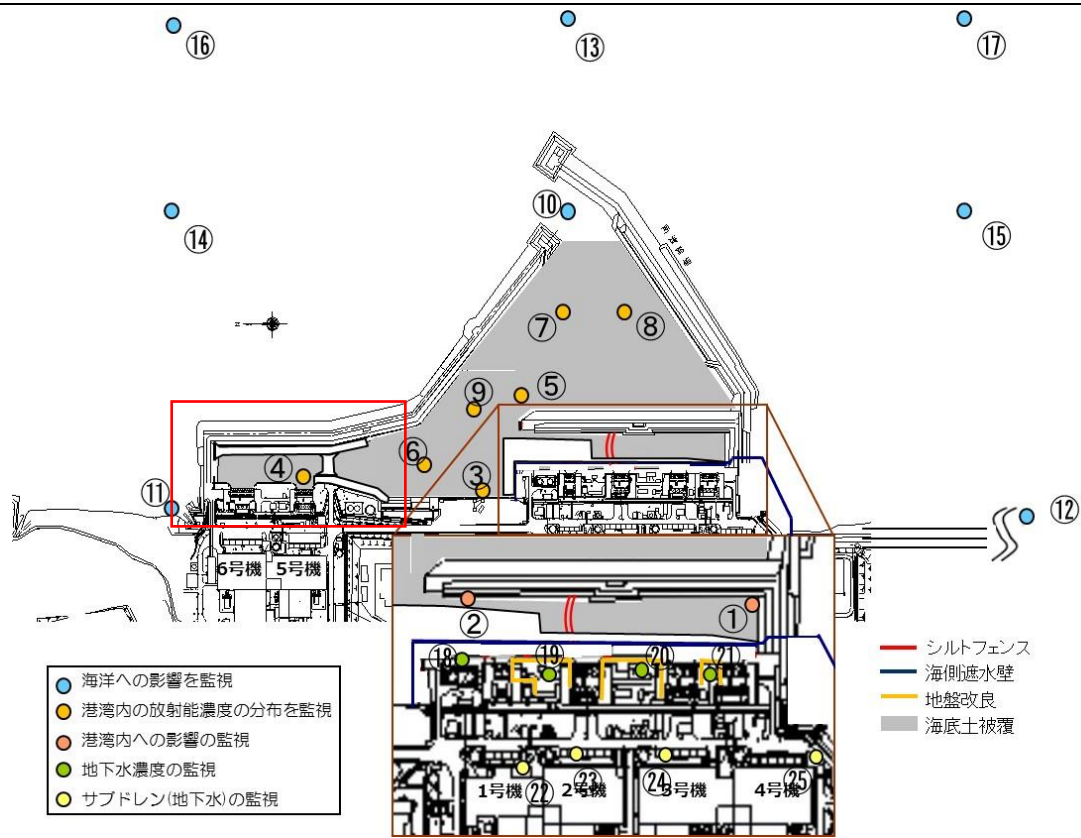


図2 港湾内外海水及び地下水のモニタリング計画 (サンプリング箇所)

変更後

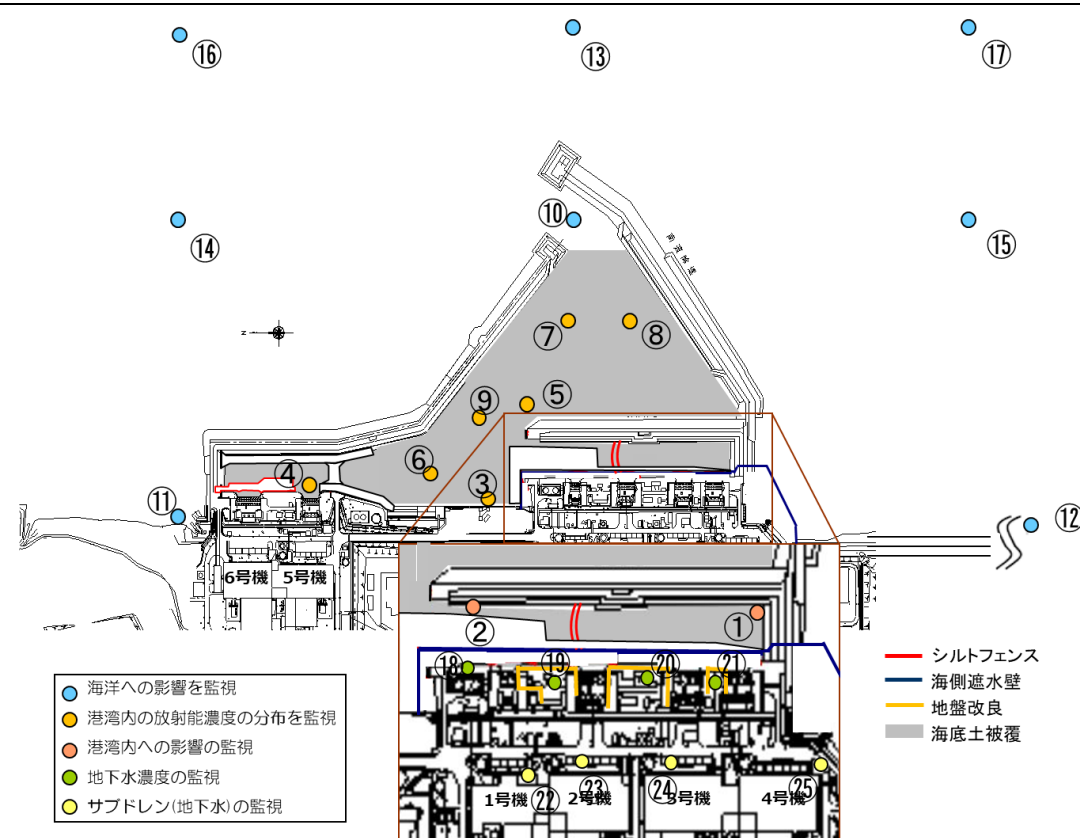


図2 港湾内外海水及び地下水のモニタリング計画 (サンプリング箇所)

重機足場追加に伴う図面の変更

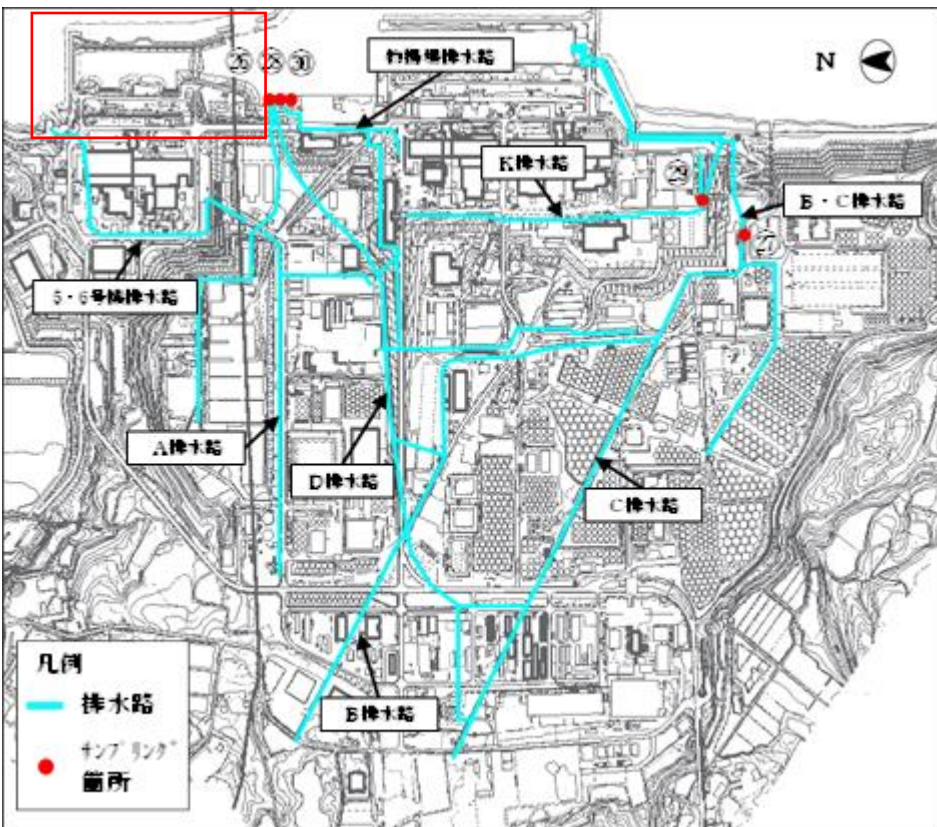


図3 排水路のモニタリング計画 (サンプリング箇所)

(中略)

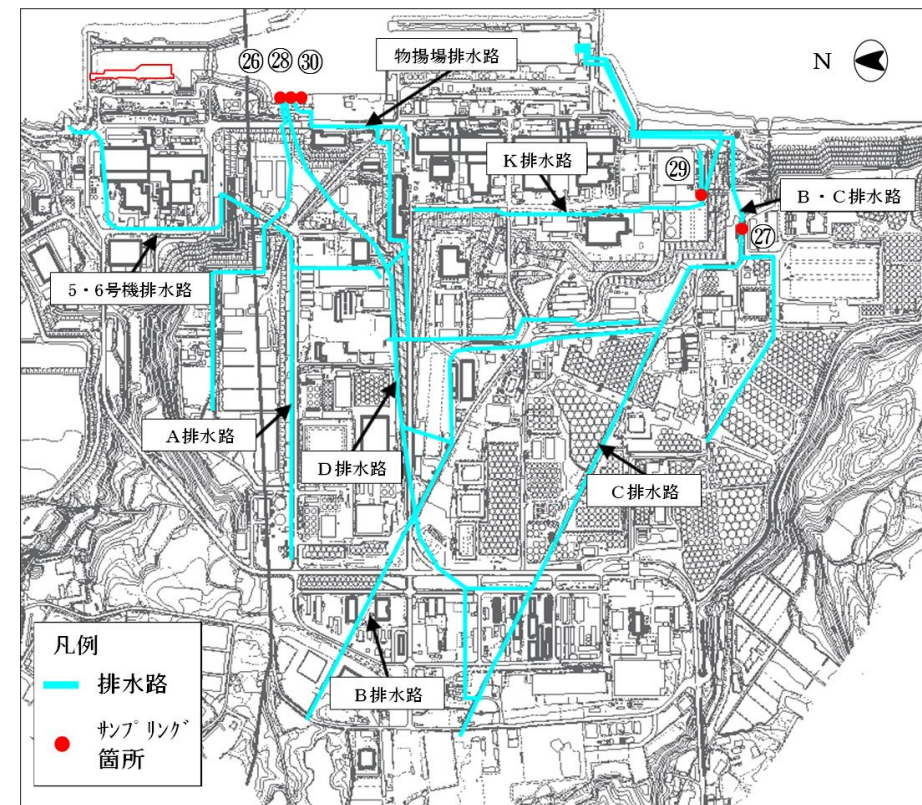


図3 排水路のモニタリング計画 (サンプリング箇所)

(中略)

重機足場追加に伴う図面の変更

変更前



図4 海水取水設備概念図

(以上)

変更後



図4 海水取水設備概念図

(以上)

変更理由

重機足場追加に伴う図面の変更